

あしたのために

四日市市立朝明中学校
3年生学年通信
平成31年2月27日(水)
その74 文責(浅野)

言葉の魔法

～今あなたに伝えたい、ありがとう…その2～

中学校生活も残り1週間ほどとなりました。授業も多くの教科が今週で最後となります。この時期になるともっともっとみんなに伝えたい事がある！と思うのですが、それはみんながこれから自分で見つけていくことなのかもしれません。この通信の号数が増えれば増えるほど、みんなとの別れの日が近づいていることを意味するのですね。そう考えると寂しいような気もしてきますね。残りわずかとなりましたが、これから大人に近づいていくみんなへのメッセージを書いていけたらと思っています。



今週から「先生へのメッセージ」という取り組みをしています。これまでお世話になった先生方へのメッセージを書いています。この3年間の一人ひとりの想いが文字となり、先生方に届けられています。

職員室の先生方は、食い入るようにななたちからのメッセージを見つめ、その想いを受け止め、涙しています。3年間の記憶が鮮明に思い出されました。



以前の通信で「感謝の気持ち」ということを書きましたが、気持ちを伝えるにはやはり「言葉」ですね。人には「言葉」というコミュニケーションの方法があります。人とほかの動物との進化を大きく分けた原因の1つは「言葉の発達」ではないでしょうか。人間がこれほど豊かに進化できたのは、言葉のおかげです。言葉のおかげで、意思の疎通が容易になり、人との連携が取れるようになりました。知識と知恵を共有できます。協力がしやすくなったのも、言葉のおかげです。言葉には、強い力があります。「魔法」のようなものですね。魔法と呼ぶには、大げさな表現かもしれませんが。しかし、魔法と呼ぶにふさわしいほどのパワーを秘めていると感じます。あるときは、人の心を明るくします。あるときは、涙を誘います。あるときは、相手に感動を与えます。私たちは、そんな素晴らしい言葉を使う、魔法使いです。「言葉」という「魔法」で、相手の内側にある「心」を動かすことができます。どんな言葉を、どう使うかによって、人生も変わります。

インターネットが普及するとともに、メールやSNSを使用する機会も増えてきました。それとともに直接会って話したり、手紙を書き文字で伝えるという機会も減ってしまいました。これも時代の流れなのでしょうが、自分の言葉や自分で書いた文字で伝えることも、忘れないでほしいと思います。

今回みんなが書いてくれたメッセージは、一文字一文字に想いが込められ、文字の持つ大切な意味を強く感じさせてくれるものでした。あなたたちの心が伝わりました。

我々人間は、言葉の中でも基本であり、一番大切な魔法の言葉を、生まれて最初に習います。覚えていますか？ それは、やはり「ありがとう」ではなかったですか？・・・ みんなに感謝します。

受験生のみんなに贈る有名人の名言集71

2019年度公立高校後期選抜入試まで12日/卒業まで6日

“Gratitude is the heart's first language.”

訳「感謝は心が持つ最初の言葉です」

ベリーズという国(中央アメリカのメキシコの南、グアテマラの東)の作家、ジョイ・ガルシアの言葉。感謝の気持ちを現わす「ありがとう」のひと言が、この地球上で一番美しい言葉であると言われています。

✓CHECK 特にないね。分かる！